

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 6 月 18 日 (2020.6.18)

【公表番号】特表 2019-513775 (P2019-513775A)

【公表日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【年通号数】公開・登録公報 2019-020

【出願番号】特願 2018-553445 (P2018-553445)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/195 (2006.01)  
 A 6 1 P 17/12 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/327 (2006.01)  
 A 6 1 K 33/44 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/122 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/60 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/203 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/19 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/17 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/78 (2006.01)  
 A 6 1 K 33/04 (2006.01)  
 A 6 1 P 17/02 (2006.01)  
 A 6 1 P 17/06 (2006.01)  
 A 6 1 P 17/08 (2006.01)  
 A 6 1 P 17/00 (2006.01)  
 A 6 1 K 9/107 (2006.01)  
 A 6 1 K 9/08 (2006.01)  
 A 6 1 K 9/06 (2006.01)  
 A 6 1 K 8/44 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/695 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/195  
 A 6 1 P 17/12  
 A 6 1 K 31/327  
 A 6 1 K 33/44  
 A 6 1 K 31/122  
 A 6 1 K 31/60  
 A 6 1 K 31/203  
 A 6 1 K 31/19  
 A 6 1 K 31/17  
 A 6 1 K 31/78  
 A 6 1 K 33/04  
 A 6 1 P 17/02  
 A 6 1 P 17/06  
 A 6 1 P 17/08  
 A 6 1 P 17/00  
 A 6 1 K 9/107  
 A 6 1 K 9/08  
 A 6 1 K 9/06  
 A 6 1 K 8/44  
 A 6 1 K 31/695

## 【手続補正書】

【提出日】令和2年4月17日(2020.4.17)

## 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

角質溶解剤としてセレンウム含有アミノ酸を含む、患者の角化症を処置するための組成物であって、前記組成物は、製薬用剤形で眼局所投与に適している、組成物。

【請求項 2】

セレンウム含有アミノ酸はセレンウムメチオニン、または、その薬学的に許容可能な塩である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

セレンウム含有アミノ酸はセレンウムシステイン、または、その薬学的に許容可能な塩である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

組成物は溶液または液体ゲルとして製剤化される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

眼局所投与に適している組成物は、眼瞼縁への局所投与に適している、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

組成物は、クリーム、ローション、または軟膏として製剤化される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

組成物は、過酸化ベンゾイル、コールタール、ジトラノール、サリチル酸、レチン酸、アルファヒドロキシ酸、尿素、乳酸、および二硫化セレンから選択される追加の角質溶解剤または角膜静止剤をさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

組成物はデポー剤製剤であり、ここで、前記組成物は感圧接着剤をさらに含み、感圧接着剤は、ゴムベースの感圧接着剤、シリコンベースの感圧接着剤、あるいはアクリル酸ベースの感圧接着剤である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

角化症は、マイボーム腺機能不全あるいはドライアイである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 10】

角化症はマイボーム腺機能不全である、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

セレンウム含有アミノ酸はセレンウムメチオニン、または、その薬学的に許容可能な塩である、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 12】

セレンウム含有アミノ酸はセレンウムシステイン、または、その薬学的に許容可能な塩である、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 13】

セレンウム含有アミノ酸はセレンウムメチオニン、または、その薬学的に許容可能な塩である、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 14】

セレンウム含有アミノ酸はセレンウムシステイン、または、その薬学的に許容可能な塩

である、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 15】

眼局所投与に適している組成物は、眼瞼縁への局所投与に適している、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 16】

眼局所投与に適している組成物は、眼瞼縁への局所投与に適している、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 17】

組成物は 0.1% から 10% のセレンウム含有アミノ酸を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 18】

組成物は 0.1% から 10% のセレンウム含有アミノ酸を含む、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 19】

組成物は 0.1% から 10% のセレンウムメチオニン、または、その薬学的に許容可能な塩を含む、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 20】

組成物は 0.1% から 10% のセレンウムシステイン、または、その薬学的に許容可能な塩を含む、請求項 12 に記載の組成物。